

要安全確認計画記載建築物（防災拠点建築物（第1次指定分））の耐震診断結果の公表

令和6年3月31日版 福島市都市政策部開発建築指導課

■耐震診断結果の総括表 福島市内

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

所管行政庁	該当施設数			地震(震度6強以上)に対する安全性			工事中	耐震化率
	計	所有者の区分		I	II	III		
		公共	民間	倒壊・崩壊の危険性が 高い	倒壊・崩壊の危険性が ある	倒壊・崩壊の危険性が 低い		
				現行耐震基準未満（耐震改修等の努力義務あり）		現行耐震基準相当		
福島市	46	43	3	2	0	44	0	95.7%
合計	46	43	3	2	0	44	0	95.7%

※ 1つの建築物に対し、診断結果が複数ある場合には、安全性が低い方のランク（Ⅰ＞Ⅱ＞Ⅲ）で集計しています。

※耐震化率は地震（震度6強以上）に対する安全性がⅢの建築物を建築物の総数で除したものです。

要安全確認計画記載建築物(防災拠点建築物)の耐震診断結果

■第1次指定

令和6年3月31日現在

※ それぞれの数値が 評価値 $\geq$ (目標値) となる場合、現行耐震基準(附表の評価Ⅲ)に相当します。

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	災害時の用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)*	安全性の評価	耐震改修等の予定		備考 (改修予定等の補足)
									内容	実施時期	
1	福島市	消防本部・福島消防署	福島市天神町14-25	庁舎・消防署	防災対策拠点施設	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.421(1.0) Ctu・Sd=0.324(0.3)	I	解体予定	令和9年度完了目標	令和9年度中に移転完了予定
2	福島市	福島消防署清水分署	福島市泉字堀ノ内13-1	消防署	防災対策拠点施設	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)					建替済み 令和3年9月完了
3	福島市	福島消防署西出張所	福島市上野寺字辻48-2	消防署	防災対策拠点施設	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is=0.08(0.6) q=0.32(1.0)	I	集約化を検討	令和12年度完了目標	
4	福島市	福島市衛生処理場汚泥処理棟	福島市堀河町9-20	庁舎	し尿処理施設	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	①A棟 Is/Iso=1.033(1.0) Ctu・Sd=0.642(0.3) ②B棟 Is/Iso=1.08(1.0) Ctu・Sd=0.82(0.3)	Ⅲ			
5	福島市	福島第二小学校(屋内運動場)	福島市浜田町2-1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is/Iso=0.71(0.7) q=1.355(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和3年3月完了
6	福島市	福島第三小学校(屋内運動場)	福島市松浪町3-46	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.722(0.7) q=1.314(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和元年12月完了
7	福島市	三河台小学校(屋内運動場)	福島市三河南町17-7	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.735(0.7) q=1.98(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年11月完了
8	福島市	岡山小学校(南校舎)	福島市山口字上中田43	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
9	福島市	岡山小学校(屋内運動場)	福島市山口字上中田43	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.733(0.7) q=2.061(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
10	福島市	瀬上小学校(南校舎)	福島市瀬上町字一ノ坪28	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.20(1.0) Ctu・Sd=0.748(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成30年3月完了
11	福島市	鎌田小学校(北校舎)	福島市丸子字石名田6	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.195(1.0) Ctu・Sd=0.726(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成30年3月完了
12	福島市	鎌田小学校(南校舎)	福島市丸子字石名田6	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.201(1.0) Ctu・Sd=0.739(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成30年3月完了
13	福島市	月輪小学校(屋内運動場)	福島市鎌田字早津小屋12	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.72(0.7) q=1.37(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
14	福島市	清水小学校(南校舎)	福島市南沢又字柳清水20	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.216(1.0) Ctu・Sd=0.740(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	災害時の用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)*	安全性の評価	耐震改修等の予定		備考 (改修予定等の補足)
									内容	実施時期	
15	福島市	清水小学校(屋内運動場)	福島市南沢又字柳清水20	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.702(0.7) q=1.277(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
16	福島市	矢野目小学校(屋内運動場)	福島市南矢野目字関端2-1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.71(0.7) q=1.35(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年1月完了
17	福島市	大笹生小学校(屋内運動場)	福島市大笹生字緑田1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.76(0.7) q=2.08(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
18	福島市	笹谷小学校(屋内運動場)	福島市笹谷字上町18	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.720(0.7) q=1.590(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和元年11月完了
19	福島市	荒井小学校(北校舎)	福島市荒井北三丁目7-4	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.34(1.0) Ctu・Sd=0.829(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 令和元年12月完了
20	福島市	飯坂小学校(南校舎)	福島市飯坂町字楼下1	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
21	福島市	飯坂小学校(屋内運動場)	福島市飯坂町字楼下1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.733(0.7) q=1.915(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
22	福島市	大森小学校(北校舎)	福島市大森字南中道4	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.188(1.0) Ctu・Sd=0.732(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了
23	福島市	大森小学校(南校舎西)	福島市大森字南中道4	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.268(1.0) Ctu・Sd=0.795(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了
24	福島市	大森小学校(西校舎)	福島市大森字南中道4	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.188(1.0) Ctu・Sd=0.724(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了
25	福島市	鳥川小学校(屋内運動場)	福島市上鳥渡字茶中40	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.776(0.7) q=1.852(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和元年12月完了
26	福島市	蓬莱小学校(屋内運動場)	福島市蓬莱町四丁目2-1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.710(0.7) q=1.346(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
27	福島市	北沢又小学校(南校舎)	福島市北沢又字愛宕1	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了
28	福島市	北沢又小学校(屋内運動場)	福島市北沢又字愛宕1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.710(0.7) q=1.37(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和元年12月完了
29	福島市	福島第二中学校(北校舎)	福島市桜木町5-20	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.265(1.0) Ctu・Sd=0.767(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了
30	福島市	福島第三中学校(屋内運動場第二)	福島市古川44-2	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.78(0.7) q=1.88(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和3年3月完了
31	福島市	信陵中学校(北校舎西)	福島市笹谷字島原2	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.498(1.0) Ctu・Sd=0.915(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成29年3月完了

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	災害時の用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)*	安全性の評価	耐震改修等の予定		備考 (改修予定等の補足)
									内容	実施時期	
32	福島市	信陵中学校(南校舎西)	福島市笹谷字島原2	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.565(1.0) Ctu・Sd=0.955(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成30年1月完了
33	福島市	信陵中学校(南校舎東)	福島市笹谷字島原2	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.396(1.0) Ctu・Sd=0.852(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成30年1月完了
34	福島市	北信中学校(北校舎)	福島市鎌田字御仮家20	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.175(1.0) Ctu・Sd=0.716(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
35	福島市	北信中学校(南校舎中)	福島市鎌田字御仮家20	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.201(1.0) Ctu・Sd=0.733(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
36	福島市	西信中学校(南校舎)	福島市上名倉字道上6	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
37	福島市	西信中学校(北校舎)	福島市上名倉字道上6	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 令和2年3月完了
38	福島市	大島中学校(北校舎)	福島市飯坂町字館11	学校	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.024(1.0) Ctu・Sd=0.743(0.3)	Ⅲ			耐震改修済み 令和3年3月完了
39	福島市	平野中学校(屋内運動場)	福島市飯坂町平野字館ノ前3-3	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.71(0.7) q=1.42(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和3年3月完了
40	福島市	蓬萊中学校(東校舎)	福島市蓬萊町五丁目14-1	学校	避難所	《要緊急安全確認大規模建築物で公表済》		Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
41	福島市	蓬萊中学校(屋内運動場)	福島市蓬萊町五丁目14-1	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.756(0.7) q=1.926(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和3年2月完了
42	福島市	吾妻中学校(屋内運動場)	福島市町庭坂字原田8	学校	避難所	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=0.93(0.7) q=2.28(1.0)	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年10月完了

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	災害時の用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)*	安全性の評価	耐震改修等の予定		備考 (改修予定等の補足)
									内容	実施時期	
43	福島市	蓬莱児童センター	福島市蓬莱四丁目14-1	児童厚生施設	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年法)	①東棟 $I_s/I_{so}=4.233(1.0)$ $Ctu \cdot Sd=0.832(0.3)$ ②渡り廊下 $I_s/I_{so}=3.545(1.0)$ $Ctu \cdot Sd=1.703(0.3)$ ③西棟 $I_s/I_{so}=1.728(1.0)$ $Ctu \cdot Sd=1.042(0.3)$	Ⅲ			
44	福島市	福島県青少年会館	福島市黒岩字田部屋53番5	宿泊・研修施設	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年法)	$I_s/I_{so}=1.013(1.0)$ $Ctu \cdot Sd=0.613(0.3)$	Ⅲ			耐震改修済み 平成31年3月完了
45	福島市	医療生協わたり病院(北棟)	福島市渡利字中江町34	病院	病院	①1～3階 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年法) ②4階 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	①1～3階 $I_s/I_{so}=1.040(1.0)$ $Ctu \cdot Sd=0.507(0.3)$ ②4階 $I_s=0.707(0.6)$ $q=2.828(1.0)$	Ⅲ			耐震改修済み 令和2年2月完了
46	福島市	アクティおろしまち	福島市鎌田字卸町10番地の1	展示場	避難所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	①展示場部分 $I_s=0.721(0.6)$ $q=1.602(1.0)$ ②会議室部分 $I_s=0.61(0.6)$ $q=1.22(1.0)$	Ⅲ			耐震改修済み 平成28年8月完了

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上の主要な部分の地震に対する安全性の評価

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、 又は崩壊する危険性が <u>高い</u>	II 地震の震動及び衝撃に対して倒壊 し、又は崩壊する危険が <u>ある</u>	III 地震の震動及び衝撃に対して倒壊 し、又は崩壊する危険性が <u>低い</u>
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990 年版)		$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $1.25 < C_T \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001 年版)		$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009 年版)	鉄骨が充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
	鉄骨が非充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011年版)		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
「屋内運動場等の耐震性能診断基準」		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」		上部構造評点 < 0.7	左右以外の場合	$1.0 \leq$ 上部構造評点